

## 2019年度春季阪大学言語社会学会・言語文化学会合同研究発表会 (於 箕面キャンパス 2019.6.27)

※この合同研究発表会は「大阪大学言語文化学会第55回大会」を兼ねております

	第1会場 E101教室	第2会場 E102教室	第3会場 E103教室	第4会場 E104教室
15:00- 15:30				大津 真実 言社M2 地区マネジメントによる移民の統合 —ベルリン市ノイケルン区の事例から— 司会 中村 綾乃
15:35- 16:05	坂場 大道 言文D1 「嘘」と「冗談」～日本語と英語における「真ではない 発話」の捉え方の違い～ 司会 大津 智彦	中谷 直樹 言社M、ターインタ・ブワット 日D 男性同性愛者向け出会い系スマホアプリにおける自己 紹介文の内容の特徴の日・タイ比較考察 司会 佐藤 彰	コウ シンブン 言文D1 中国のミステリー小説におけるトピック解析の試み— 雷米と鬼馬星の作品の比較考察を中心に— 司会 岩根 久	中村 瑞樹 言社M1 Don DeLillo Underworldにおける野球表象から読み解 くアメリカ野球史の恣意性 司会 霜鳥 慶邦
16:10- 16:40	張 希西 文研D3 空間的な関係を表す「うえ」の接続表現化—関連性を 中心に— 司会 渡邊 伸治	沈 吉穎 言文D1 外国人高度人材受入れ政策に関する批判的談話研 究—内閣官房の公文書を中心に— 司会 筒井 佐代	呉 穎濤 言社M2 文学の翻訳と伝播——朱天心「古都」の場合 司会 田中 智行	李 潤澤 言文D2 1960年代の日本映画にみる満洲イメージ 司会 劉 文兵
16:45- 17:15	田中 瑠子 言文D3 英語の強勢移動(stress shift)におけるピッチアクセ ント削除について 司会 當野 能之	孫 雨晴 言文M2 中国人日本語学習者の語用論的能力の発達—依頼 メールの外的修正の分析を通じて— 司会 真嶋 潤子	黒澤 怜史 言社M1 トルコ農村小説におけるドイツ像—ベキル・ユルドゥズ 『トルコ人ドイツにて』解題— 司会 山本 佳樹	茶園 直人 日D2 撫牛の初出と展開 司会 平山 晃司
17:20- 17:50	西村 僚之 言社M2 モンゴル語の格語尾 -a a p'格と -d(-r)格におけ る時間・空間の概念に関する一考察 司会 井元 秀剛	林 桂生 オートエスノグラフィ—の確立—勤労中高年ASD者へ の応用に向けて— 司会 岡田 新	原田 一輝 言社D1 幻影的カリスマの痕跡を辿る—The Great Gatsbyと Tender is the Nightにおけるモノの表象をめぐって— 司会 木原 善彦	青山 瑞季 言社D1 1919年ハンガリーの土地改革の背景に関する一考 察—カーロイ・ミハーイによる土地問題への取り組み を中心に— 司会 我田 広之
17:50- 18:20	<b>大阪大学言語文化学会 総会</b>	<b>大阪大学言語社会学会 総会</b>		
18:30- 20:00	<b>懇親会 (箕面福利会館2階旧サティア) 教員・修了生 3000円、院生 1000円、発表者 500円</b>			

※当日は13:30～14:50に、研究講義棟A棟A416教室(地図①)にて大阪大学言語社会学会学術記念講演会が開催されます。  
講演者: 鈴木薫先生(東京大学名誉教授) 講演: 文字世界から見る比較史

鈴木先生のご経歴: 1947年生まれ 東京大学大学院法学博士 東京大学名誉教授 キルギス・マナス大学名誉博士 ユネスコ・エムレトルコ文化センター名誉顧問 1980年立教大学法学部助手を経て1983年より東京大学東洋文化研究所助教授 1991年より同研究所教授を歴任 2009年にトルコ共和国財団法人トルコ文化奉仕財団からトルコ世界トルコ言語功労賞を受賞。著書に『オスマン帝国—イスラム世界の「柔かい専制」』、『オスマン帝国の解体—文化世界と国民国家』(講談社)、『オスマン帝国の権力とエリート』、『オスマン帝国とイスラム世界』(東京大学出版会)、『食はイスタンブールにあり—君府名物考』(NTT出版)、(講談社学術文庫、2018年)、『世界の食文化(9)トルコ』(農山漁村文化協会)、『ナショナリズムとイスラミック共存』(千倉書房)、『文字と組織の世界史』(山川出版社、近著)等多数

※報告会場は研究講義棟E棟(地図③)となります。また懇親会会場は箕面福利会館(地図①)となります。